

付注2-1 業種別・規模別にみた企業債務

①債務額／付加価値額比率の80～85年平均との乖離

	製造業		建設業		卸売業		小売業		不動産業		※非製造業	
	大	中小	大	中小	大	中小	大	中小	大	中小	大	中小
80-85年平均(倍)	1.02	0.76	0.66	0.54	2.67	1.25	1.15	0.83	4.36	3.44	1.89	0.76
01年1-3月期(倍)	0.89	0.88	1.17	0.63	2.57	1.26	1.27	1.20	8.47	8.67	1.96	0.86
乖離幅(倍)	-0.13	0.12	<u>0.51</u>	0.09	-0.10	0.01	0.12	<u>0.37</u>	<u>4.11</u>	<u>5.23</u>	0.07	0.10

※3業種除く

②債務額／付加価値額比率から計算した過剰債務額

	全産業	製造業		非製造業	
		大	中小	大	中小
過剰債務額(兆円)	70.2	-7.9	4.0	22.9	51.2

	建設業		卸売業		小売業		不動産業		※非製造業	
	大	中小	大	中小	大	中小	大	中小	大	中小
過剰債務額(兆円)	4.2	1.6	-1.0	0.2	1.4	5.3	14.9	40.5	3.4	3.6

※3業種除く

1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。大企業とは資本金1億円以上、中小企業とは資本金1千万円以上1億円未満の企業を指す。
2. 債務額=長短借入金+社債+受取手形割引残高-現金・預金
3. 付加価値額=人件費+支払利息+営業利益+減価償却費
4. 債務額、付加価値額はそれぞれ季節調整値。付加価値額は年率換算。
5. 過剰債務額=2001年1-3月期と80～85年平均との債務額／付加価値額比率の乖離幅に、2001年1-3月期の付加価値額を乗じた。
6. 全産業は各業種各規模の積上げの値であり、第2-1-9図のグラフの値とは異なる。
7. 3業種とは、建設業、卸小売業、不動産業を指す。